

エネルギー危機の中で、 何が現実的な選択肢なのか？

書籍のQ3,Q7,Q8
を見てね！



石炭火力



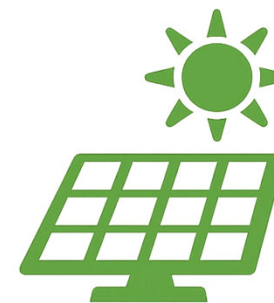
LNG火力



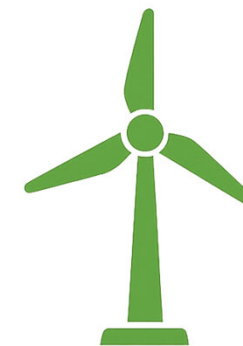
原子力



水力



太陽光



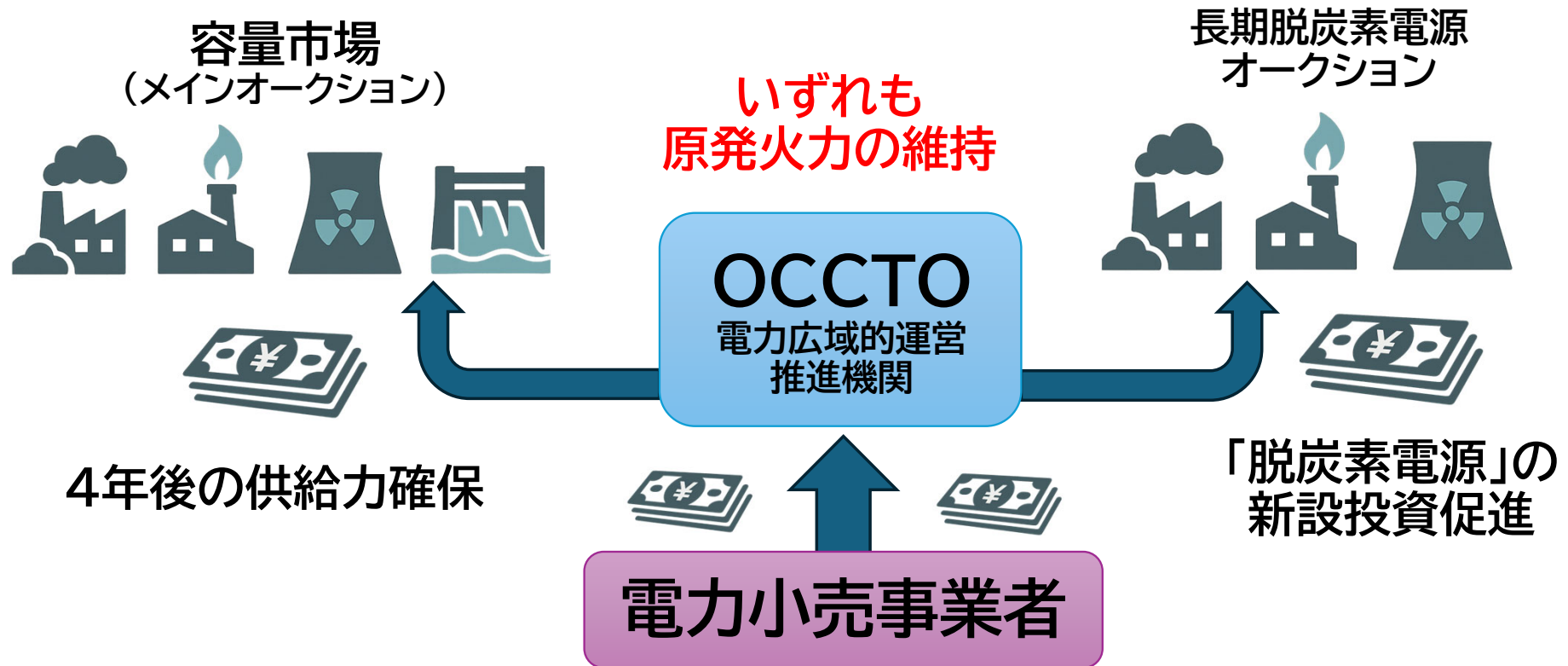
風力

- 気候危機への対応
- 過酷事故のリスク
- 燃料の海外依存

- エネルギー安全保障
- 災害時・停電時の対応
- 安定供給

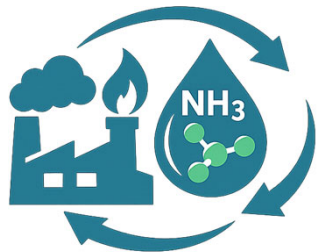
コストの真実、 容量市場と長期脱炭素電源オークション

書籍のQ6
を見てね！



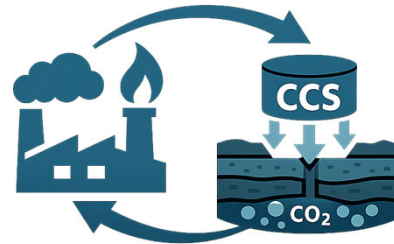
アンモニア・水素・CCS —新技術をどう見るか？—

書籍のQ4, Q5
を見てね！



石炭火力+
アンモニア混焼

- 石炭燃料も使用継続
- アンモニア製造時のCO₂排出
- 燃料コスト増大
- 海外からの輸入に依存



石炭火力+
CO₂回収貯留(CCS)

- 回収率はよくて60~70%
- 大量のエネルギーが必要
- 貯留地からの漏洩リスク
- 回収・運搬・貯留でコスト増大

いずれも気候変動対策にならず、国民負担の増加に